

# 平成 27 年度リンゴ・落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 27 年度リンゴ・落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成 28 年 2 月 1 日(月)に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者 57 名、委託関係者 23 名ほか、計 94 名の参集を得て、リンゴ関係除草剤 2 薬剤 (18 点)、

生育調節剤 8 薬剤 (32 点)、落葉果樹関係除草剤 3 剤 (17 点)、生育調節剤 14 薬剤 (62 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

## 平成 27 年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験 判定一覧

### A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. SCC-010 液 グルホシネート:18.5%  [ラスジャパン]	リンゴ	一年生雑草	継	継) ・効果、葉害の確認
		多年生雑草、スギナ		
		葉害試験		
2. SL-825 液 チアフェナシル:5%  [石原産業 *石原バイオサイエンス]	リンゴ	一年生雑草	実・継	実)[リンゴ:一年生雑草、多年生雑草] ・春~夏期、雑草生育期(草丈30cm以下) ・一年生雑草対象:300~500mL<100~200L>/10a ・多年生雑草対象:500~1000mL<100~200L>/10a ・茎葉処理 ・展着剤を加用する
		多年生雑草、スギナ		
		葉害試験(2年目)		
			継) ・スギナに対する除草効果の確認	

### B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン :0.628%  [ローム・アンド・ハース ジャパン]	リンゴ (ふじ、王林、シ ナノゴールド)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認	実・継	実)[リンゴ;収穫果実の貯蔵性向上] ・収穫直後~6日後 ・1000ppb(1錠(1.25g)/3.5m <sup>3</sup> ) ・製剤から発生する気体に密閉条件で12~24時間暴露  ・効果の確認された品種 ふじ、ジョナゴールド、つがる、王林、シナノゴールド  注)処理時期が遅れると効果が劣る場合がある
2. AF-5 錠 1-メチルシクロプロペン :2.0%  [ローム・アンド・ハース ジャパン]	リンゴ (ふじ、王林)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認		

B. 生育調節剤（つづき）

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
3. AKD-857 EW MCPB:3%  [アグロカネショウ]	リンゴ	摘花効果	実・継	実) [リンゴ(ふじ):摘花] ・頂芽中心花満開1~2日後 ・2000倍 ・立木全面処理 継) ・満開1~2日後3000倍および満開3~5日後2000~3000倍での効果、薬害の確認
4. AKD-8086 水和 キノメチオネート:12.5% フェニトロチオン:25%  [アグロカネショウ]	リンゴ (紅いわて)	摘葉効果	実・継 (従来ど おり)	実) [リンゴ(ふじ):摘葉] ・収穫40~50日前 ・500倍 十分量(展着剤加用可能) ・立木全面散布  [リンゴ(つがる、早生系ふじ、シナノピッコロ):摘葉] ・収穫30日前 ・1000~1500倍 十分量(1500倍は展着剤加用可能) ・立木全面散布  参考) 効果の確認された早生系ふじ; 昂林、やたか、紅將軍 [リンゴ(ジョナゴールド):摘葉] ・収穫40~50日前 ・500~1000倍 十分量 ・立木全面散布 継) ・気象条件、樹勢等による効果の確認(ふじ、つがる) ・果実品質への影響について(ふじ、つがる) ・後期落果への影響について(つがる) ・2000倍での効果、薬害の確認(早生系ふじ) ・効果、薬害の確認(紅いわて)
5. AKD-8152 水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリ ウム:4.4%  [アグロカネショウ]	リンゴ  リンゴ	新梢伸長抑制効果討  つる割れ(裂果)軽減効果	継  実・継 (従来ど おり)	継) ・効果、薬害の確認  実) [リンゴ(ふじ、早生系ふじ); つる割れ軽減] ・満開20~30日後 ・3000倍希釈(十分量) ・立木全面散布  参考) 効果の確認された早生系ふじ; 昂林、やたか 注) ・処理により果実肥大が抑制される場合がある ・処理により葉の黄化や葉のしおれがみられる場合がある ・樹勢の弱い樹での使用は避ける  継) ・処理時期について ・連年施用による樹体への影響について ・樹勢の違いによる効果・薬害の変動について ・低濃度(5000倍希釈)での効果、薬害の確認
6. AKR-8001 水和 既知化合物:25% [アグロカネショウ]	リンゴ	摘花効果	継	継) ・効果、薬害の確認
7. KT-30S 液 ホルクロルフェニユロン :0.1% [協和発酵バイオ]	リンゴ	果実肥大	継	継) ・効果、薬害の確認
8. NAC 水和 NAC:85%  [北海道立総合研究機構 中央農業試験場]	リンゴ (ハックナイン)	加工用リンゴの摘果 (北海道; 初年目)	実・継 (従来ど おり)	実) [リンゴ:摘果] ・満開後2~3週間頃 ・1200倍 ・散布 ・効果が確認された品種; 国光、紅玉、旭、祝、ふじ、むつ、印 度、千秋、つがる、ジョナゴールド、王林、北斗、さんさ、陽 光、ハックナイン 継) ・2回処理での効果の確認 ・頂芽落花期での摘果効果の確認(加工用リンゴ)

平成 27 年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. HCW-201 フロアブル DCMU:50%  [*保土谷UPL, 北興化学工業]	ブドウ	一年生雑草(発生前)	継	継) ・効果、葉害の確認
	モモ	一年生雑草(発生前)	継	継) ・効果、葉害の確認
2. NC-360 フロアブル キザロホップエチル :7.0%  [日産化学工業]	カキ	一年生イネ科、多年生イネ科	継	継) ・効果、葉害の確認
	カキ	葉害試験		
3. SCC-010 液 グルホシネート:18.5%  [ラスジャパン]	カキ	一年生雑草	継	継) ・効果、葉害の確認
	カキ	多年生雑草、スギナ		
	カキ	葉害試験		

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン :0.628%  [ローム・アンド・ハース ジャパン]	カキ (刀根早生、 西条、平核無、 早秋など)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認	実・継	実) [カキ(平核無、早秋、刀根早生): 収穫果実の貯蔵性向上] ・収穫直後(24時間以内) ・500~1000ppb(1錠(1.25g)/3.5~7m <sup>3</sup> ) ・専用の溶液ボトルに入れて発生する気体に密閉条件で 12~24時間暴露  継) ・効果、葉害の確認(富有、前川次郎、西条、中谷早生)
	バナナ (キャベン ディッシュ)	エチレンで追熟したバナナ 果実の日持ち性向上	継	継) ・効果、葉害の確認
2. AF-3 錠 1-メチルシクロプロペン :0.63%  [山梨県果樹試験場]	モモ (川中島白桃)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認	継	継) ・効果、葉害の確認
	モモ (白鳳)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認		
	モモ (なつっこ)	収穫後くん蒸処理による果 実の貯蔵性向上効果の確認		
3. AKD-8152 水溶 1-ナフタレン酢酸ナトリ ウム:4.4%  [アグロカネショウ]	日本ナシ	新梢伸長抑制効果	継	継) ・効果、葉害の確認
4. KS-102 液 S-アブシジン酸:10%  [*協和発酵バイオ 住友化学]	ブドウ (巨峰)	着色促進効果	継	継) ・効果、葉害の確認
	ブドウ(クイン ニーナ)	着色促進効果		
	ブドウ (ピオーネ)	着色促進効果		
	ブドウ(ルビー ロマン)	着色促進効果		
5. KT-30S 液 ホルクロルフェニユロ ン:0.1%  [協和発酵バイオ]	ブドウ2倍体 欧州系品種 (シャインマス カット)	着粒安定	継	継) ・効果、葉害の確認
	ブドウ巨峰系 4倍体品種 (巨峰)	着粒安定	継	継) ・効果、葉害の確認

B. 生育調節剤（つづき）

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
6. KT-30S 液 ホルクロルフェニユロン :0.1% [千葉県農林総合研究センター]	日本ナシ	みつ症軽減	継	継) ・効果、葉害の確認
7. NB-27 液 メピコトクロリド :44.0% [日本曹達]	ブドウ(シャインマスカット)	副梢を含む新梢伸長抑制	実	実)[ブドウ(シャインマスカット、ピオーネ):新梢伸長抑制] ・満開10~40日後 ・500倍<150L/10a>, 1000倍<300L/10a> ・立木全面散布  [ブドウ(ナガノパープル):新梢伸長抑制] ・満開10~20日後 ・500倍<150L/10a> ・立木全面散布
	ブドウ(ピオーネ)	副梢を含む新梢伸長抑制		
8. エテホン 液 2-クロロエチルホスホン 酸:10% [2,4-D協議会 *日産化学工業 石原産業]	モモ(あかつき)	熟期促進(東北以南:2年目)	実・継	実)[モモ(白鳳、あかつき、川中島白桃、清水白桃):熟期促進] ・収穫開始予定33~23日前 処理時期の目安 白鳳:満開後70~80日 あかつき:満開後75~85日 川中島白桃:満開後90~100日 清水白桃:満開後80~90日 ・4000倍<200~300L/10a> ・立木全面散布  継) ・効果、葉害の確認(なつっこ)
	モモ(川中島白桃)	熟期促進(東北以南:2年目)		
	モモ(清水白桃)	熟期促進(東北以南:2年目)		
	モモ(なつっこ)	熟期促進(東北以南:初年目)		
9. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [日本ジベレリン研究会 *協和発酵バイオ 住友化学 Meiji Seikaファルマ]	ブドウ2倍体欧州系品種(オリエンタルスター)	花房伸長促進	実・継	実)[ブドウ(シャインマスカット):果房伸長促進] ・展葉3~5枚時 ・1.0~5.0ppm ・花房散布  [ブドウ(サニードルチェ、瀬戸ジャイアンツ):果房伸長促進] ・展葉3~5枚時 ・3.0~5.0ppm ・花房散布  継) ・効果、葉害の確認(オリエンタルスター、ジュエルマスカット) ・薬量1.0ppmでの効果、葉害の確認(サニードルチェ、瀬戸ジャイアンツ)
	ブドウ2倍体欧州系品種(サニードルチェ)	花房伸長促進		
	ブドウ2倍体欧州系品種(瀬戸ジャイアンツ)	花房伸長促進		
	ブドウ2倍体欧州系品種(ジュエルマスカット)	花房伸長促進		
10. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [長野県果樹試験場]	ブドウ3倍体品種(ナガノパープル)	花房伸長促進	継	継) ・効果、葉害の確認
11. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [和歌山県果樹試験場 かき・もも研究所]	カキ	生理落果抑制効果(12.5~25ppm拡大)	実・継(従来どおり)	実)[カキ;落果防止] ・満開10日後 ・50~200ppm(十分量) ・幼果およびへたに散布  ・効果の確認された品種: 富有、甘秋、新秋、早秋、太秋  継) ・12.5~25ppmでの効果、葉害の確認(中谷早生)
12. ジベレリン 水溶 ジベレリン3.1% [日本ジベレリン研究会 *協和発酵バイオ]	モモ	果実肥大	継	継) ・効果、葉害の確認
13. ジベレリン 塗布 ジベレリン2.7% [協和発酵バイオ]	スモモ	新梢伸長促進	継	継) ・効果、葉害の確認

B. 生育調節剤（つづき）

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
14. ジベレリン/KT-30S 水溶/液 ジベレリン3.1% /ホルク rol フェニユロ ン0.1%  [日本ジベレリン研究会]	ブドウ (デラウェア)	無種子化・果実肥大促進	実・継	実) [無核化、果粒肥大促進] 2回処理 ・1回目：満開18～14日前 ・GA100ppm+KT1～5ppm、花房浸漬 ・2回目：満開約10日後 ・GA100ppm、花房浸漬 またはGA75～100ppm、花房散布  継) ・GA200ppm+KT5～10ppm、1回処理での効果、薬害の確認

C. 平成 26 年度 生育調節剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. CX-10 液 シアナミド:10%  [日本カーバイド工業]	ウメ	休眠打破による発芽(花芽) 促進	実・継	実) [ウメ:休眠打破による発芽促進] ・休眠期 ・20倍(十分量) ・散布  継) ・1～2月処理での効果、薬害の確認
	ブルーベリー	休眠打破による発芽促進効果 及び薬害の確認	実・継	実) [ブルーベリー:休眠打破による発芽促進] ・休眠期 ・20倍(十分量) ・散布  継) ・1～2月処理での効果、薬害の確認

## 平成 27 年度茶園関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

（公財）日本植物調節剤研究協会 技術部

平成 27 年度茶園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成 28 年 3 月 24 日（木）に植調会館において開催された。

この検討会には、試験場関係者 6 名、委託関係者 2 名ほ

か、計 14 名の参集を得て、除草剤 1 薬剤（6 点）、について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい・試験設計 等	判定	判定内容
1. NC-360 フロアブル キサロホップ エチル:7.0%  [日産化学工業]	茶	一年生および多年生イネ科雑草に対する適用性の検討	継	継) ・効果、薬害の確認
	茶	茶に対する倍量薬害の検討		